

希望の園便り

= 第 169 号 = 平成 28 年 3 月 30 日発行

発行 障がい者支援施設 希望の園 編集・企画 希望の園広報委員会
責任者 菊地道代 印刷 あべ印刷株式会社
TEL 0197-24-6688 URL http://www.aigokai.jp/engo_kibou/
FAX 0197-24-6699 E-mail kibou@aigokai.jp



《マックスバリュ盛岡駅前北通店様より恵方巻をいただきました》

平成二十七年度を終えて

園長 菊地道代

桜の開花を告げる便りが届きました。希望の園にも職員宅の庭で咲いていた梅の花が飾られ、春の訪れを告げています。

平成二十七年度は、利用者の高齢化・重度化に対応し、健康管理や食生活の充実を中心としたきめ細かなサービスの提供に努めました。利用者や家族の皆さんの意向や要望に基づいた施設運営に心がけ、「元気に楽しく生活できる」希望の園を目指しました。昭和五十四年の開設から三十七年目を迎える老朽化の目立つ建物ですが、修理修繕により住環境の整備にも取り組んでいます。

また、利用者、職員ともに大きな事故もなく無事に過ごすことができました。これも家族の皆様や地域の方々の理解と協力があつてのことと、感謝いたします。今後も希望の園の利用者支援と施設運営に対し、特段のご配慮をお願いして、今年度の振り返りとさせていただきます。

平成二十七年度を振り返って

施設入所支援

施設入所支援部長

高橋由紀子

今年度の環境整備として、女子トイレの整備と、男女避難路のバリアフリー化を実施しました。

女子トイレは、洋式便座のトイレを増設し、また、介助できるスペースを確保したことで利便性が向上しています。

避難路については、サッシン部分が大きく開くようにしたことと、段差を解消することで、車いすの方の避難もスムーズになりました。男子ホールのテレビを壁掛け型にしたことと、今まで以上にテレビを楽しむ利用者さんが増えたようです。ビデオ鑑賞だけでなく、カラオケやスライド上映会も行っています。

今年度は、男子利用者さんが二名、それぞれの進路へ旅立っております。そして、新しい出会いもありました。新年度も新しい出会いを待っています。

健康管理

看護師 熊谷 秀一

今年は、ノロウイルス感染症の罹患者が一名出ましたが、医療機関の指導と過去の経験により蔓延を防ぐことが出来ました。ご心配をお掛けして申し訳ありませんでした。

来年度も、疾病の早期発見、早期治療をより強く心がけ、利用者さんの健康管理に努めなければならぬと感じております。

食生活

栄養士 八重樫武広

安心・安全な食事提供を念頭に置き、今年度も取り組んで参りました。食中毒等の発生もなく、無事、一年を過ごす事ができました。

来年度も、より衛生面に注意を払い、事故が起こらないよう気に付けるとともに、より利用されている方々に、楽しんでも頂けるような食事提供が出来るよう、献立や提供方法の工夫をはかつて行きたいと思います。

2/1

恵方巻き贈呈



恵方巻き贈呈の前に希望の園の玄関で豆まきをしました。

今年も節分の季節となり、マックスバリュ盛岡駅前北通店様より『恵方巻』を頂きました。

店長様のお話を聞いた後、利用者さん代表として自治会長がお礼を述べ、日中活動の中で制作したお礼の品をお渡ししました。

最後に記念撮影をし、頂いた『恵方巻』は、昼食に皆でおいしくいただきました。

年でありますように。

今年も、福がたくさんある一年でありますように。

2/1

節 分



3/3

ひな祭り



桜を型取った飾りや各活動にて作つた素敵な雛飾りが食堂に飾られました。ひな祭りの歌を歌つたり、待ちに待つひな祭りを皆さん楽しんで参加された様子でした。

昼食には、ひな祭りの歌を聴きながら、色とりどりの手まりずしなど御馳走を頂きました。玄関前には可愛らしいお雛様が飾られ、楽しいひな祭りとなりました。

2/7 黒田助獅子舞い



《頭をかんでもらいました》

2/1 節 分



1/9 小 正 月



みんなで
みすきかざりを
つるしました!!



《獅子と一緒にハイポーズ !!》

2/14 三者懇談会



希望の園 スナップ写真館 ~冬・春~



すごろく大会



投げ福笑い大会

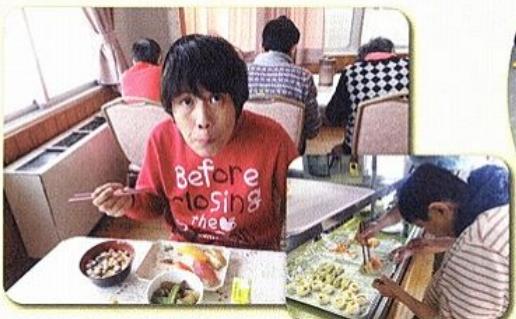


3/3 ひな祭り



《上手に投げれるかな?》

寿司バイキング



《H R対抗戦でした》

日中活動
ドライブ



希望の園家族会便り

発行責任者
会長
菅原正大

異動職員挨拶

A portrait of a woman with dark hair and glasses, wearing a yellow top.

ト支援員

テーブル寄贈

愛護会に八年ぶりに戻つて参りました。以前は就労支援サポートを経て、静山園で生活や作業の支援員をしておりました。久々の福祉分野での仕事に日々奮闘中です。今後は長く携わった相談業務経験を生かしながら、利用者支援の一助となれるよう、勤めたいと思つていま



編★集★後★記

お知らせ

産休中の生活支援員、和賀智子さんが三月十九日にかわいい

おめでとうございます。

山々の木々や草花が芽吹き始め、寒かった冬から暖かい春を迎えるとしています。春は別れの季節でもあり、出会いの季節でもありいろいろな思いが交差する時期でもあります。これからもたくさんの方々と出会いながら、成長していけたらと思います。

杉本繁喜さんが二月四日付で希望の園を退所されました。杉本さんは、三十四年間と長年にわたり、静山園・希望の園で生活なされました。いつも穏やかでまわりの人を笑顔にしてくれました。今後の杉本さんのご多幸とご健康をお祈りいたします。

忙しい時期の中、役員会にお集まり頂きましてありがとうございました。総会に向けての準備、監査など行いました。いつも役員様方にご協力いただきまして大変感謝しております。

四月の総会を安心して迎える事が出来ます。総会には多くの御家族の参加をお待ちしております。

栄養士　八重櫻武広

四月より、静山園の栄養士として異動になります。

希望の園へは、平成二十三年一月に、産休代替の臨時栄養士として採用になりました。その後、支援員や興郷塾の栄養士として働く機会があり、今までに経験した事のない職種にも就かせて頂き、とても勉強になりました。

異動後も、これまでの経験を活かして業務にあたりたいです。

テーブル寄贈

愛護・家族会より、テーブルを寄贈していただきました。

現在、男子ホーリーで使用しており、毎日のお茶の準備やH.R.での茶話会等、利用者さん達の憩いの場面で使用させて頂いております。

ありがとうございました。

《大切に使わせて
いただきます》



菊地